

Ⅲ 全国の取組事例など

28

1 超小型モビリティの導入促進事業 について

超小型モビリティは、交通の省エネ・低炭素化に資するとともに、高齢者を含むあらゆる世代に新たな地域の手軽な足を提供し、生活・移動の質の向上をもたらす、少子高齢化時代の「新たなカテゴリー」の乗り物。
その普及や関連制度の検討に向け、成功事例の創出、国民理解の醸成を促す観点から、地方公共団体等の主導によるまちづくり等と一体となった先進導入や試行導入の優れた取組を重点的に支援。

人口減少・少子高齢化時代に向けた
創造的イノベーションの促進
～サリタ、まちづくり、ライフスタイルの選択的移動に特化して～



写真：日産「ニューモビリティコンセプト」

「超小型モビリティ」
自給電力（EV）のみならず、地域の手軽な移動の質の向上にも貢献する（従来の自動車に比べ1/10の電力消費量、1/10の騒音）

超小型モビリティの導入により期待される効果

- ① 省エネ・低炭素化への寄与
- ② 生活交通における新たな交通手段の提供、新規市場・需要の創出
- ③ 子育て世代や高齢者の移動支援
- ④ 観光地や地域活動の活性化を導いた観光・地域振興

国策（政策）：国土交通省より積極的な検討を促す観点から、先進的な導入を創出・推進するための支援

地方公共団体等の主導によるまちづくり等と一体となった先進・試行導入の加速
（超小型モビリティの特性・魅力を活かし、かつ導入コストの低減を図り、普及の促進を図る）

＜先進・試行導入に係る事業計画の実施費用（導入費用、事業計画策定及び効果検証費用）の1/2（民間事業者等）は、国が補助＞

超小型モビリティの特性を最大限活かした
「成功事例の創出」

幅広い市民の方々に実際に車両を見て乗っていただきつつ
「生活・移動スタイル」再考協会の創出
「広範な国民理解の醸成」

幅広い普及に向け社会受容性を高めつつ、車両区分等関連制度の整備、これらを活用した低炭素・集約型まちづくりに関する検討を加速、超小型モビリティの市場を創出。

※ 都市型・高機能型超小型モビリティ導入事業、生活型・地域型・ストック型超小型モビリティ導入事業の連携を推進

（出典：国土交通省HP） 29

新西
都凤

新西
都凤

採択事業数
15件(489台)

30

新西
都風

新西
都風

採択事業数
13件(317台)

31

3 取組事例



(1) 横浜市

横浜市中心部において、超小型モビリティを活用した大規模シェアリングを実施（検討中）

実施概要

1. 目的
 - ① 低炭素交通の推進
 - ② 都市生活・移動のクオリティアップ
 - ③ 横浜観光の振興
2. 実施主体：日産自動車(株)、横浜市
3. エリア：横浜都心エリア
4. 期間：平成25年10月～平成26年9月（予定）
5. 内容
 - ① 車両：NISSAN New Mobility Concept
 - ② 台数：約100台（予定）
 - ③ 貸渡返却箇所：約70箇所（140台分）（予定）
 - ④ シェアリング運営方法
 - ・ 貸渡返却手続はスマホ等を活用
 - ・ 運営スタッフが常駐する拠点以外は無人化
 - ・ 課金によるビジネス運用予定



（出典：横浜市HP）

32

3 取組事例



(2) 香川県土庄町豊島

来島する観光客の交通手段として、超小型モビリティを活用したレンタルサービスを実施（実施中）

実施概要

1. 目的
 - ① 豊島の観光資源としての価値向上
 - ② 地域活性化
 - ③ 低炭素・省エネルギーで環境に負荷をかけない循環型社会の実現
2. 実施主体：豊島モビリティ協議会

【構成団体】
土庄町、ソフトバンクモバイル(株)
(株)ベネッセホールディングス
電気自動車普及協議会
3. エリア：島内の指定道路
4. 期間：平成25年7月～平成26年3月

瀬戸内国際芸術祭2013の夏・秋開催に併せて実施
5. 内容
 - ① 車両：NISSAN New Mobility Concept
 - ② 台数：6台
 - ③ 貸渡返却箇所：1箇所
 - ④ レンタル運営方法
 - ・ 専用ウェブサイトによる事前予約・決済
 - ・ 貸出場所以外に充電スポットあり(1箇所)



（出典：豊島観光協会HP）



（出典：豊島マイクロEVセンターHP）

（出典：国土交通省HP）

33

(3) さいたま市

さいたま市において、超小型モビリティの開発とまちづくりが連携した取組を実施（検討中）

実施概要

1. 目的
 - ① 交通の低炭素化
 - ② 高齢者・子育て世代の移動支援
2. 実施主体：(株)本田技術研究所、本田技研工業(株)、さいたま市
3. スケジュール
 - ① 平成26年1月以降：市内で実験的に走行
 - ② 平成26～27年度：大宮・浦和美園で社会実験
4. 社会実験実施内容
 - ① 市役所・大宮区役所業務利用
 - ② 公用車への導入・乗換を検討
 - ③ 大宮駅周辺でのシェアシステム導入
 - ④ 浦和美園地区における超小型モビリティと連携したスマートコミュニティの整備



写真は社会実験で使用する車両ではなく、マイクロモーター・プロトタイプ（旧型機）

（出典：さいたま市資料）

34

(4) 福岡県糸島市 及び 宗像市大島

糸島市の白糸の滝周辺や宗像市の大島において、観光客向けレンタカーとしての活用を実施

実施概要

■糸島市

1. 目的：観光エリアでの渋滞緩和、回遊性向上
2. 実施主体：超小型モビリティ等活用観光推進協議会
3. エリア：糸島市白糸の滝周辺の観光エリア
4. 期間：平成25年8月～11月
（11月以降は他のエリアで運行予定）
5. 内容：KOBOT θ（シータ）1台を観光客向けレンタカーとして運用

■宗像市

1. 目的：島内狭隘道路での回遊時利便性向上
2. 実施主体：宗像市
3. エリア：宗像市大島島内
4. 内容：KOBOT θ（シータ）1台を観光客向けレンタカーとして運用



（出典：国土交通省HP、糸島市HP）

35